

今成陸橋ができるまで

今成陸橋は、東武東上線、JR川越線、県道川越日高線を越える長さ590mの橋です。県が管理する片側2車線の橋のうち、『5番目』に長い橋になります。

下部工



約20mの基礎杭を打設



鉄筋コンクリートの橋脚

桁架設工



川越日高線上は夜間で施工



桁架設完了

コンクリート床版工



型枠、鉄筋を配置



生コンクリートを打設

舗装工



防水シートを設置



アスファルト舗装の敷均し

平成31年3月 埼玉県川越県土整備事務所
川越市旭町2-13-6 TEL 049-243-2020

埼玉県マスコット「さいたまっち」



埼玉県マスコット「コバトン」

県道川越北環状線 事業概要



彩の国  埼玉県

事業概要

一般県道川越北環状線は、一般国道254号（福田交差点）から一般国道16号（脇田新町交差点）を結び延長5.5kmの幹線道路であり、国道とともに川越市の中心市街地を迂回する環状方向の道路として重要な役割を担っています。

今回の全線開通により、これまで中心市街地に流入していた通過交通や国道を通行していた交通が川越北環状線に転換し、走行時間の短縮や渋滞緩和が見込まれます。さらには、地域の産業振興、災害発生時に救命・救援の要となる緊急輸送道路の強化など、多様な効果が期待されます。

【経緯】

平成 元年10月 都市計画決定
 平成 8年 4月 全線を県道に認定
 平成20年 3月 今成2丁目交差点～寺山交差点の供用開始
 平成21年 5月 寺山交差点～福田交差点の供用開始

【開通区間の概要】

■事業区間

川越市今成2丁目地内～今成4丁目地内

■延長

約1.4km（今成陸橋：L=590m）

■着手年度

平成13年度

■総事業費

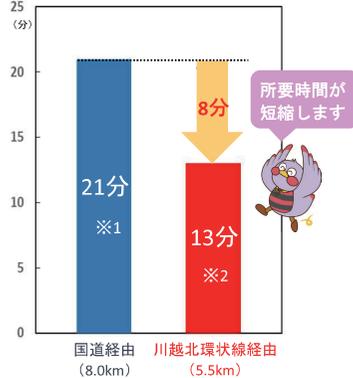
約130億円



整備効果

走行時間が短縮します

福田交差点～脇田新町交差点までの所要時間



※1 平成30年10月 実測値
 ※2 試算結果による

渋滞が緩和します



企業立地を促進します



※株式会社シーアールイー 2019年5月末竣工予定（川越市下小坂）

概要図

